

かめっ子だより No.088

令和8年8月5日
八尾市立亀井小学校
校長 柴山 八寿夫

暑中お見舞い申しあげます！！

2日(日)、和歌山県田辺市で気温が40.1℃に達し、近畿地方で今年初めて「酷暑日」となりました。また、3日(月)、各地でゲリラ豪雨が発生し、亀井小学校の運動場も見見るうちにプールようになってしまいました。

児童の皆さん、元気に夏休みを過ごしていますか？皆さんのいない学校は、し～んと静まりかえり、蟬の声だけが響いています。夏休みの宿題は、計画的に進んでいるでしょうか？宿題を計画に済ませ、興味があることに取り組む時間をしっかりとってほしいです。引き続き、体調に気をつけて、安全で楽しい夏休みを過ごしてください。

本格的な夏の暑さがまだまだ続いておりますが、保護者の皆様はいかがお過ごしでしょうか。小学校が夏休みに入り、半分か過ぎようとしています。これから夏休みも後半戦へと向かいます。事故や怪我、熱中症等にはくれぐれもご注意ください、ご家族で素敵な思い出をたくさん作っていただければありがたいです。心身ともにリフレッシュした子どもたちと2学期に笑顔で再会できることを、教職員一同楽しみにしております。



夏の風物詩、「納涼大会」がありました！

1日(土)、亀井小学校の運動場で、亀井地区福祉委員会主催の「納涼大会」がありました。子どもたちもたくさん参加しており、久しぶりに元気な顔を見ることができました。雰囲気から察するに、楽しい夏休みを過ごしているようでした。

「納涼大会」は、子ども遊び大会・演劇会(キッズダンスやカラオケ)・盆踊り・福引抽選会があり、子どもたちが活躍する場も…。また、“金魚すくい”や“あてもの”、焼きそばやジュース等を販売する出店もありました。おいしそうに食べている子どもたちの姿が印象的でした。中には、とった金魚を見せてくれた子がいました。またその金魚のなんと大きいこと。金魚を入れる袋で身動きができないほどの大きさ。いったい、どうやってとったんでしょう…？

